

2013 年 7 月 1 日
ほくでんエコエナジー(株)

京極名水の郷発電所の新設について

ほくでんエコエナジー（高橋耕平社長、札幌本店）が新規の水力発電所として開発する「**京極名水の郷発電所**」は、北海道電力(株)が建設を進めている京極発電所の下部ダムである京極ダムの低水放流設備から放流される自然放流水を有効活用する発電所であり、低水放流設備から分岐して新たに水圧鉄管を設置し、最大 3.3m³/s の取水を行い、有効落差 29m を得て、最大出力 730kW の発電をした後、京極ダム放流路トンネルに放流する計画です。

「**京極名水の郷発電所**」の発生電力量は年間約 181 万 kWh (家庭用 5 4 0 軒分) と想定しており、年間約 878 トンの CO₂ 排出量削減効果を見込んでおります。

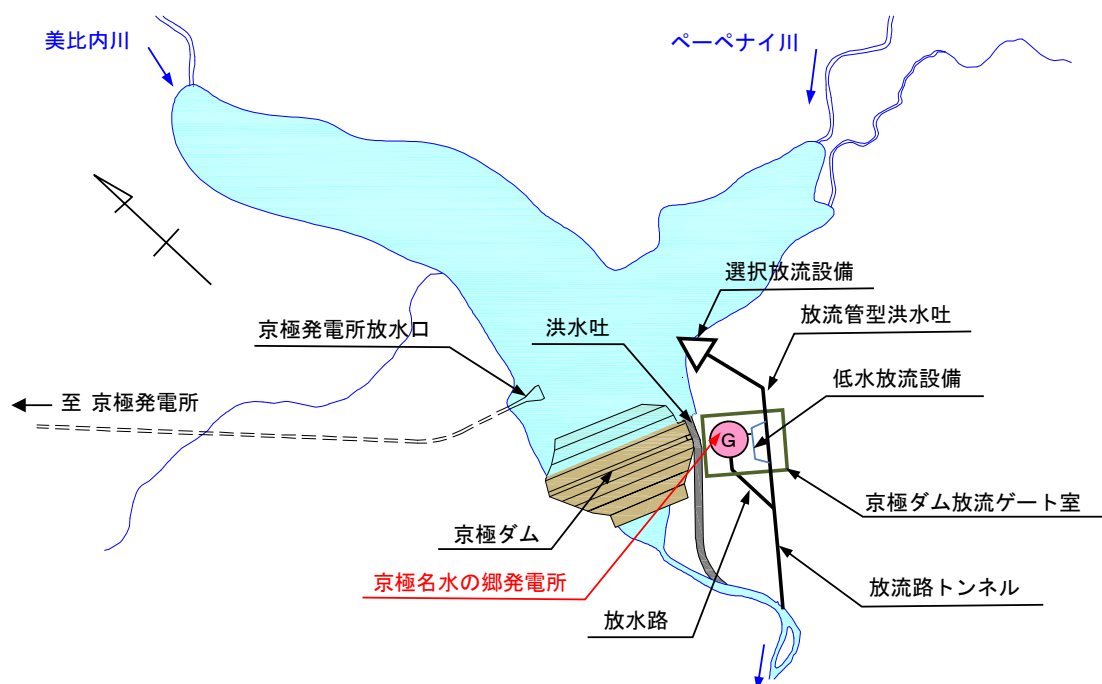
水車・発電機は京極ダムゲート室内に平成 27 年 3 月頃から据付を開始し、平成 27 年 6 月頃運転開始を予定しています。

なお、発電所名は京極町に新設する発電所として「**京極名水の郷発電所**」といたしました。

また、発生電力量は「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」により全量、北海道電力(株)に売電いたします。

当社は、引き続き、水力発電所の安定運転に努めるとともに再生可能エネルギーの導入拡大に取り組み、低炭素社会の実現に貢献していきます。

【京極名水の郷発電所の位置図】



(お問い合わせ先)

ほくでんエコエナジー株式会社 技術部

TEL: 011-221-7798 (直通)